

付着生物(ユウレイボヤ等)ラーバ情報

平成28年3月19日～3月18日に陸奥湾6定点で付着生物(ユウレイボヤ等)ラーバ調査を行ったので、その結果をお知らせします。

1 ラーバの出現数

ユウレイボヤラーバは6地点とも見られませんでした(図1、表1)。

オベリア類(通称クサ)のクラゲの出現数の推移は図2、表1のとおり久栗坂沖で3/18に1.1個/トン、小湊沖で3/13に5.0個/トン、川内沖で3/18に20.3個/トンで、他の3地点では見られませんでした。

キヌマトイガイラーバの出現数は図3、表1のとおりで、奥内沖で3/14に3.3個/トン、久栗坂沖で3/18に45.0個/トン、小湊沖で3/13に180.0個/トン、野辺地沖で3/14に95.3個/トン、川内沖で3/18に207.0個/トンで、蟹田沖では見られませんでした。

ネンエキボヤラーバは6地点とも見られませんでした。

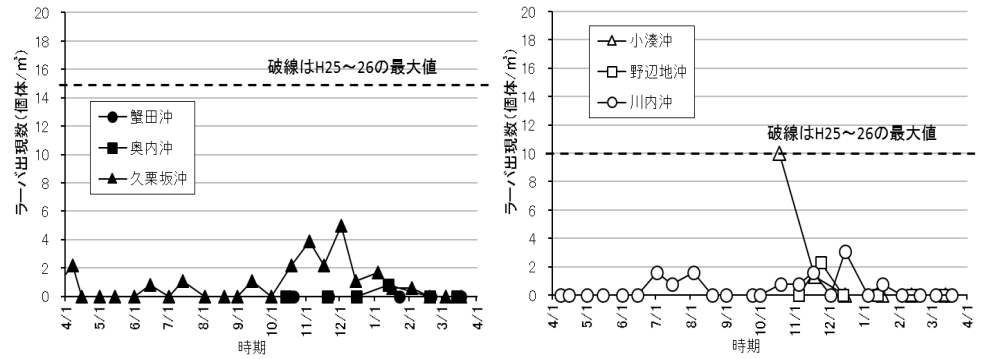


図1 ユウレイボヤラーバ出現数の推移(4～9月は久栗坂・川内のみ)

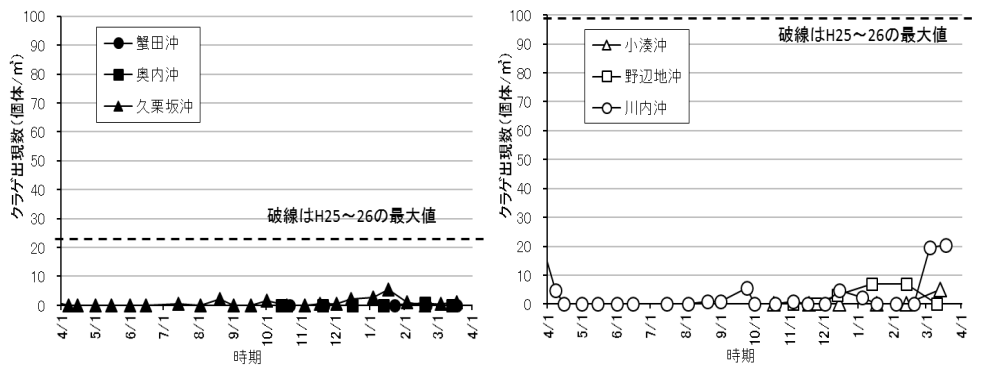


図2 オベリア類のクラゲ出現数の推移(4～9月は久栗坂・川内のみ)

表1 ラーバ等の出現状況

調査地点	調査月日	ユウレイボヤ	オベリア類	キヌマトイガイ
蟹田沖	H28.3.18	0.0	0.0	0.0
奥内沖	H28.3.14	0.0	0.0	3.3
久栗坂沖	H28.3.18	0.0	1.1	45.0
小湊沖	H28.3.13	0.0	5.0	180.0
野辺地沖	H28.3.14	0.0	0.0	95.3
川内沖	H28.3.18	0.0	20.3	207.0

※久栗坂・川内沖は実験漁場内

2 水温の状況

各ブイの3月27日の平均水温は、表2のとおりです。

表2 各ブイの中層における日平均水温(3/27)

観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)
平館ブイ	9.3	東湾ブイ	6.5
奥内ブイ	8.6	浜奥内ブイ	7.2
青森ブイ	8.4		

※奥内,浜奥内は10m層,他は15m層

3 今後の見込み

ユウレイボヤのラーバの出現は終了し、出現数は写真1オベリア(クサ)のクラゲ芽 平成25～26年度に比べて西湾では少なめ、東湾では同じくらいでした。

オベリア(クサ)のクラゲは川内沖で前回とほぼ同じ出現数ですが、昨年同時期に見られた最大値よりも少ない出現数です。なお、3/18に久栗坂沖で採取したオベリアを水温9～10℃で飼育したところ、クラゲ芽(クラゲの入ったカプセル状のもの)が形成され、クラゲ放出が間近な状態になりました(写真1)。今後しばらくの間クラゲの出現が続くものと思われます。

キヌマトイガイ(コメガキ)のラーバ(300ミクロン以上)の出現数は、今のところ昨年同時期と同じくらいですが、昨年は5月上旬に出現数が最大となっており、今後とも注意が必要です。久栗坂沖と川内沖に2/19～3/18の間垂下したパームロープには、ワレカラ(エロ)の付着が目立ちましたが、それ以外の付着生物は見られませんでした。

今季の付着生物ラーバ情報は今回で終了します。

今後のキヌマトイガイのラーバの出現動向と付着の状況については、ホタテガイ採苗速報を参考にして下さい。

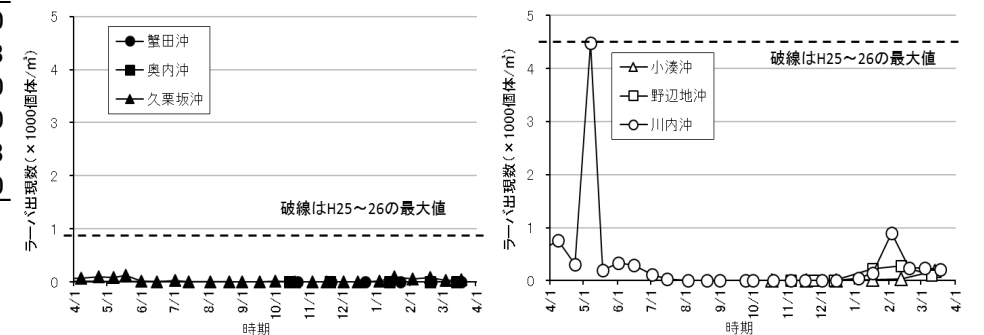


図3 キヌマトイガイのラーバ出現数の推移(4～9月は久栗坂・川内のみ)

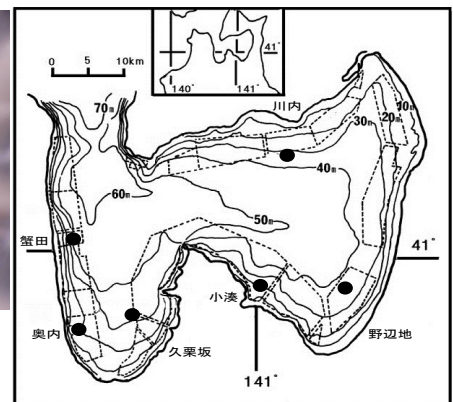
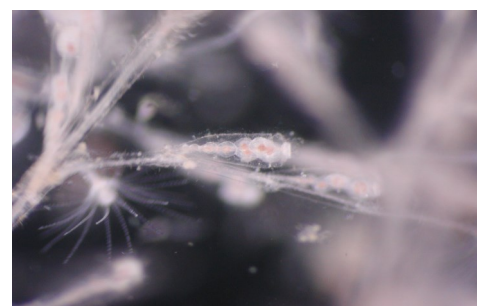


図4 ラーバ調査地点

